

う蝕予防フッ化物歯面塗布剤

フルオール[®]液 歯科用 2%

(リン酸酸性フッ化ナトリウム溶液)

効能・効果

う蝕の予防

特長

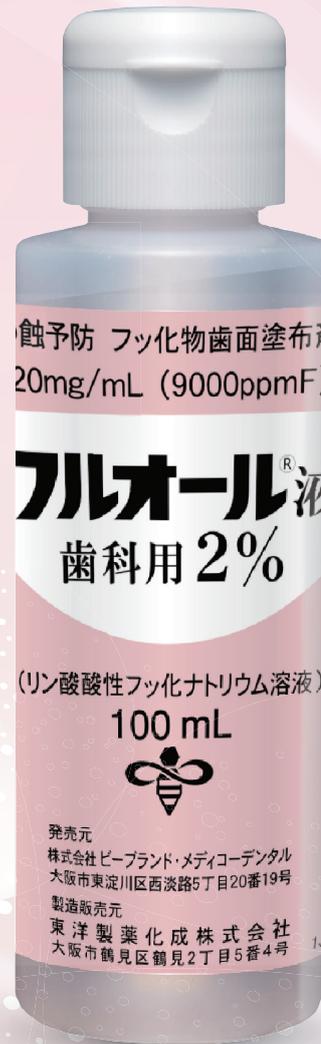
- ・ 溶液タイプのBrudevold第2処方 APF (リン酸酸性フッ化ナトリウム) 製剤
- ・ 香料無配合
- ・ フッ化物イオン濃度:9000ppm
- ・ pH:約3.5
- ・ う蝕多発傾向者、初期根面う蝕患者、初期エナメル質う蝕患者へのフッ化物歯面塗布処置で保険請求可能

有効成分

1mL中フッ化ナトリウム 20mg

包装

100mL (ポリエチレン製容器)



フルオール液歯科用 2% の計量には

フルオールゼリー計量 ブルーディッシュ



1穴で 0.5mL または 1mL が計り取れます。

使用方法

0.5mL, 1mL, 1.5mL, 2mL の 4 段階で計量でき、使用に応じて量を調整できます。



貯法：室温保存
有効期間：3年

う蝕予防フッ化物歯面塗布剤
リン酸酸性フッ化ナトリウム溶液

保険適用

日本標準商品分類番号

87279

承認番号 22100AMX00452

販売開始 1966年12月

保険適用 2009年9月

フルオール®液歯科用2%

Fluor Dental Solution

3. 組成・性状	9. 特定の背景を有する患者に関する注意
3.1 組成	9.5 妊婦 妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ使用すること。
販売名 フルオール液歯科用2%	9.6 授乳婦 治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。
有効成分 1mL中 フッ化ナトリウム 20mg	11. 副作用
添加剤 リン酸、サッカリンナトリウム水和物	次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。
3.2 製剤の性状	11.2 その他の副作用
販売名 フルオール液歯科用2%	頻度不明
性状 本剤は無色澄明な液である。本剤は酸性である。	過敏症 過敏症状
4. 効能又は効果	13. 過量投与
齲蝕の予防	13.1 急性中毒 誤って飲用し、嘔吐、腹痛、下痢等の急性中毒症状を起こした場合には、牛乳、グルコン酸カルシウム等のカルシウム剤を応急的に服用させ、医師の診療を受けさせること。
6. 用法及び用量	14. 適用上の注意
通常、歯面に対し年間1~2回次の方法により実施する。 〔塗布方法〕 Ⅰ. 一般的方法 (1) 歯面の清掃 歯ブラシ等によって口腔内を十分に清掃してから、必要ある時は塗布面の歯石を除去し、ポリッシングブラシ又はポリッシングカップに研磨剤をつけて歯面から歯垢(苔)を除くようにする。 (2) 防湿・乾燥 巻綿花を用いて塗布する歯を孤立させ、綿球で唾液を拭いた後、圧縮空気で乾燥する。 (3) 薬液の塗布 薬液(2mL以下)に浸した脱脂綿、ガーゼ等で歯面をなるべく長く薬液に浸潤させる。塗布後約30分間は洗口させないで唾液を吐かせる程度にとどめる。 Ⅱ. トレー法 (1) 歯面の清掃 一般的方法と同様に行う。 (2) トレーの選択及び適合 歯(列)弓に適合するトレーを選び、このトレーの大きさに合ったゴム袋及び塗布紙をセットする。 (3) 薬液の浸潤 塗布紙にスポイトで薬液(2mL以下)を浸み込ませる。 (4) トレーの装着 トレーを口腔内に挿入し、軽く歯列に圧接して約4分間かませる。 (5) トレーの除去 トレーをはずし、塗布紙を除去する。 塗布後約30分間は洗口させないで唾液を吐かせる程度にとどめる。	22. 包装 100mL[ポリエチレン製容器]
7. 用法及び用量に関連する注意	23. 主要文献
塗布薬液量は2mL以下とし、幼小児においては必要最小限度にとどめること。	1)小瀬木克英他：歯科学報. 1996：96：293-304 2)安藤良彦：日歯保誌. 1990：33：690-697 3)高江洲義矩監修：フッ化物臨床応用のサイエンス 永末書店.2002：13-28
	GS1 コード
	調剤包装単位コード  (01)04987463180752

- その他、詳細は製品電子添文をご参照ください。
- 製品電子添文の改訂に十分ご留意ください。

2023年7月改訂(第1版)の注意事項等情報に基づき作成

■発売元



(株)ビーブランド・メディコーデンタル

本社：大阪市東淀川区西淡路5-20-19 | 東京営業所：東京都千代田区神田錦町1-14
TEL:06-6370-4182 FAX:06-6370-4184 | TEL:03-3295-6926 FAX:03-3295-6927

<https://bee.co.jp/>

■製造販売元

東洋製薬化成株式会社

〒538-0053 大阪市鶴見区鶴見2丁目5番4号

■お取引先材料店

1D001A402 作成年月2024.2